













野菜の需給・価格動向レポート(平成24年12月3日版)

1 主要野菜の生産出荷状況

種類		10月の価格動向		11月の価格動向			生育及び価格の12月の見通し	
		(参考) 保証基準額の 算定の基となる 平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック 旬別平均販売価額	(参考) 保証基準額の 算定の基となる 平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック 旬別平均販売価額			
					下旬	上旬		中旬
葉 茎 菜		74.19	42	66.3	46	46	・入荷見込量：13,544 (105) ・主産地：愛知 (46)、千葉 (33)、神奈川 (10)、茨城 (8)	・愛知産は、引き続き順調な生育で玉の肥大も進み、潤沢な出荷の見込み。千葉産は、定植時期が遅れたものと通常の時期のものの出荷が重なり、多めの出荷となっていたものの、今後は平年並みの出荷の見込み。茨城産は、出荷のピークが過ぎ、徐々に減少する見込み。 ・愛知産と千葉産との出荷が潤沢と見込まれることから、価格は、引き続き平年を下回って推移する見込み。
		88.91	50	69.92	48	46	・入荷見込量：4,200t (115) ・主産地：愛知 (56)、茨城 (8)	
		218.22	254	218.22	264	271	・入荷見込数量：6,456t (97) ・主産地：千葉 (23)、茨城 (18)、埼玉 (17)、群馬 (11)、栃木 (6)、輸入 (3)	・千葉産は、播種時期の高温少雨の影響で、細物中心で平年より少なめの出荷となり、今後も少なめの出荷の見込み。茨城産は、生育が回復し順調な生育となり、太物比率も高まって、平年並みの出荷の見込み。 ・千葉産の出荷が少なめと見込まれることから、価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。
		314.62	313	314.62	322	329	・入荷見込数量：790t (85) ・主産地：鳥取 (30)、群馬 (21)、埼玉 (14)、静岡 (7)、福井 (7)、大分 (6)	
		54.1	55	36.65	47	38	・入荷見込量：14,086t (100) ・主産地：茨城 (95)	・茨城産は、生育が順調で出荷のピークを迎え、今後も順調な出荷の見込み。 ・順調な出荷が見込まれることから、価格は、平年並みに推移する見込み。
		69.44	64	53.29	64	58	・入荷見込量：5,100t (100) ・主産地：茨城 (40)、愛知 (17)、和歌山 (13)、熊本 (12)、岡山 (8)	
		350.1	491	350.1	445	437	・入荷見込量：1,633t (105) ・主産地：群馬 (42)、千葉 (20)、埼玉 (15)、茨城 (13)	・群馬産は、最近の寒さの影響で生育が停滞し、少なめの出荷になっており、上旬までは少なめの出荷の見込み。千葉産は、最近の寒さの影響で少なめの出荷となっていたものの、今後は生育が回復し、徐々に出荷量が増加する見込み。 ・少なめの出荷が見込まれることから、価格は引き続き平年を上回って推移する見込み。
		416.76	568	416.76	485	530	・入荷見込量：650t (105) ・主産地：徳島 (51)、福岡 (20)、群馬 (14)、岐阜 (7)	
		136.79	99	136.79	139	147	・入荷見込量：7,760t (100) ・主産地：静岡 (31)、兵庫 (19)、香川 (14)、茨城 (10)、千葉 (5)、福岡 (4)	・静岡産は、定植の遅れ等により少なめの出荷となっているものの、今後は徐々に出荷量が増加する見込み。兵庫産は、天候の回復により出荷量の増加が見込まれるものの、平年には届かない見込み。茨城産は、気温の低下の影響により小玉傾向で少なめの出荷となり、今後も少なめの出荷の見込み ・兵庫産及び茨城産の出荷が少なめと見込まれることから、価格は平年を上回って推移する見込み。
		147.25	146	147.25	176	168	・入荷見込量：1,350t (104) ・主産地：兵庫 (46)、徳島 (27)、香川 (11)、熊本 (7)	
		76.15	67	76.15	65	65	・入荷見込量：10,913t (110) ・主産地：北海道 (88)、輸入 (3)	・北海道産は、作柄良好で前年を上回る出荷となっている。今後も平年並みの出荷の見込み。 ・順調な出荷が見込まれることから、価格は、引き続き平年を下回って推移する見込み。
		76.15	69	76.15	68	66	・入荷見込量：4,200t (104) ・主産地：北海道 (61)、兵庫 (35)	
果 菜		262.75	294	262.75	338	316	・入荷見込量：4,360t (100) ・主産地：宮崎 (38)、千葉 (20)、高知 (16)、埼玉 (15)	・宮崎産及び千葉産は、順調な出荷で平年並みの出荷の見込み。高知産は、中旬のピークに向けて、出荷量が増加する見込み。埼玉産は、ピークを過ぎ減少傾向であるものの、平年並みの出荷の見込み。 ・順調な出荷が見込まれることから、価格は、平年並みに推移する見込み。
		284.72	285	284.72	327	313	・入荷見込量：1,050t (109) ・主産地：宮崎 (45)、高知 (22)、徳島 (15)、愛媛 (6)	
		315.83	635	315.83	677	624	・入荷見込量：4,445t (103) ・主産地：熊本 (40)、愛知 (23)、千葉 (9)、静岡 (6)	・熊本産は、生育の遅れの回復とともに出荷量が増加し、平年並みの出荷になる見込み。愛知産は、順調な生育で出荷量が徐々に増加し、中旬までは平年並みの出荷の見込み。 ・出荷量の増加が見込まれるものの、需要が堅調なことから、価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。
		337.88	637	337.88	659	611	・入荷見込量：940t (115) ・主産地：熊本 (55)、愛知 (19)、徳島 (8)、福岡 (8)	
		301	246	301	287	336	・入荷見込量：1,720t (100) ・主産地：高知 (58)、福岡 (20)、佐賀 (6)	・高知産は、年内のピークを過ぎ、やや少なめの出荷となっている。今後は最近の曇天の影響により、平年より少なめの出荷の見込み。福岡産も、最近の寒さの影響により、平年より少なめの出荷となっており、今後も少なめの出荷の見込み。 ・少なめの出荷が見込まれることから、価格は、平年をやや上回って推移する見込み。
		263.21	237	263.21	294	335	・入荷見込量：290t (96) ・主産地：熊本 (36)、高知 (32)、福岡 (13)、岡山 (11)	
		263.58	242	344.39	221	222	・入荷見込量：1,410t (100) ・主産地：茨城 (44)、宮崎 (26)、高知 (19)、鹿児島 (12)	・茨城産は、秋作が年末の切り上がりに向けて徐々に減少する見込み。高知産は、最近の曇天の影響により出荷量の減少が見込まれ、平年より少なめの出荷の見込み。宮崎産は、生育が順調で平年を上回る出荷となる見込み。 ・宮崎産の出荷が潤沢と見込まれることから、価格は、引き続き平年を下回って推移する見込み。
		282.16	244	353.61	227	231	・入荷見込量：290t (116) ・主産地：宮崎 (56)、高知 (25)、鹿児島 (16)	
根 菜		64.33	69	64.33	65	55	・入荷見込量：12,410t (100) ・主産地：神奈川 (48)、千葉 (45)	・千葉産は、順調な生育で、平年並みの出荷の見込み。神奈川産も、生育良好で肥大も進み、平年並みの出荷の見込み。 ・潤沢な出荷が見込まれることから、価格は、平年を下回って推移する見込み。
		76.48	78	76.48	75	65	・入荷見込量：3,600t (99) ・主産地：和歌山 (26)、鹿児島 (26)、長崎 (23)、徳島 (18)	
		123.08	82	100.82	86	100	・入荷見込量：8,690t (100) ・主産地：千葉 (83)、埼玉 (8)、茨城 (2)、輸入 (1)	・千葉産は、播種時期の遅れと10月の降雨の影響により、生育の遅れや割れが発生し、少なめの出荷となっており、今後も少なめの出荷となる見込み。埼玉産は、少なめの出荷となっていたものの、今後は肥大が進み、出荷量が増加する見込み。 ・千葉産の出荷が少なめと見込まれることから、価格は、平年をやや上回って推移する見込み。
		123.11	82	104.49	91	91	・入荷見込量：2,100t (103) ・主産地：長崎 (60)、千葉 (18)、鳥取 (16)	

